

市民憲章

- ◎わたしたち 鹿児島市民は
みんなよく働いて
豊かな町をきずきましょう
- ◎わたしたち 鹿児島市民は
みんなきまりを守って
明るい町にいたしましょう

郷土を
おこす
人びと

城山にトンネルを掘る

着々進む複線電化工事

城山の地中に奥深く入り込んだ新
城山トンネルの工事現場：ここでは
いま新鋭の掘削機がうなりをあげ、
昼夜の別なく急ピッチの工事が続け
られています。

いま、国鉄鹿児島本線の複線化工
事は、工費約六十三億円をかけ昭和
四十六年十月の開通をめざして、東
市來と鹿児島間二十六・三キロメー
トルで進められています。

また、電化工事も同時に進められ
ており、四十五年十月には完成する
城山トンネルの工事現場：ここでは
見込みです。

新照院と岩崎谷間延長八百メート
ルの新しい城山トンネルの建設工事
も、この電化複線化工事の一環。

導坑は八月二十九日にすでに貫通
され、いま上部半断面の工事が進めら
れていますが、薄暗い地中でトンネ
ルを掘り進むおよそ七十人の人びと
の汗が、鹿児島市の明日の発展を約
束しているのです。



市長隨想

(26)

水道50年 末吉利雄

つい最近まで、鹿児島市の水道が良質豊富で低廉な水道として天下に称賛されてきたことと、今日なお水の需要の増加に耐えて水道事業が継続できることが、当時の為政者の苦悩と先見の明によるものであることを思うとき、頭の下がる思いがします。

わき水から井戸から、バケツや大桶で運んでいた水くみ作業の姿は、今日ほとんどみられなくなり、田舎でも指先を動かすだけで簡単に生活用水が得られるようになりになってきています。世の中の進歩といえばそれまでのことで、物事はすべて長い歴史の中でそれなりの成長があって今日におよんでいるのであり、鹿児島市の水道もある日突然出来上がったものではありません。水道開設五十周年を契機として、これから五十年の水道をより良いものにするため、市民のみなさんといつ

水源を下田町七窪に求めて、百三十万円の巨費と十年前に始まっており、しかも東京玉川上水、神田上水について、日本において最も古い歴史を持つているといわれていますが、今日の鹿児島市水道の基礎は明治の末期から大正の初期にわたってできあがっています。

以来、五十年の歴史を重ね今日に至っていますが、施工に十年の歳月は決して短いものではなく、また百三十万円の建設費は今日の物価に換算すると、二十五億円前後の巨額にのぼります。今日のように自動車もなければ土木機械もなかった時代の施工であり、しかも財政的にも余裕のあつた時代ではなく、当時の関係者の労苦は筆舌につくし得ないものがあったと思います。

鹿児島市の上水道の歴史は古く、今を去る二百五十年前に始まっており、しかも東京玉川上水、神田上水について、日本において最も古い歴史を持つているといわれていますが、今日の鹿児島市水道の基礎は明治の末期から大正の初期にわたってできあがっています。

生活用水を得るために、井戸を掘ったり、わき水を探したりした時代から、水源から管を通して水を求めるようになった水道時代に至るまで、私たちの祖先や先輩の苦しみと努力は計り知れないものがあります。

市民のひろば

MBCテレビ

毎週日曜日 午前8時から

■「市民のひろば」は市政やそのときどきの話題などを市民のみなさんと話し合う番組です。

12月7日放送

「総選挙あれこれ」

12月14日放送

「年末年始の食品衛生」

12月21日放送

「明正選挙」

12月28日放送

「鹿児島市政この一年」

1月5日放送

「新年を迎えて」

日曜日の朝8時は
あなたの時間です

中園線のバスの 回数を増やして

他の、市バスの路線は回数が多いのですが、中園線は朝夕のラッシュ時以外は間隔がかなりあります。

終点付近は市街地から遠く不便な地域であるだけに、もつと回数を増やしてください。

また、この路線を走るバスには故障が少なくないようで、それが。(田上町 和田利子)

全線のつり合いからみて

現状が精一ぱいです

運行回数を増やして:とのご要望は、よくわかりますが、この線の利用状況からみて、今のダイヤでいくより他ないと考えます。

市政その他についてのご意見をどしどしお寄せください。採用分には粗品を進呈します。



は年式の古いものがあり、ご指摘のようなことも多少あります。たとえます。この点については今後、一段と整備に気を配り、ご迷惑をおかけしないように努力いたしますので、ご了承ください。

(交通局 自動車課)

街路樹の 整枝に工夫を

降灰や強い日射しをしのぐ場として、歩行者に利用され親しまれてきた街路樹が、剪(せん)定される季節になりました。

ところが毎年、木の姿を中心の一様にせん定されるため、心にいたる年には車道に突き出た枝葉が見通しを悪くします。

交通事故の誘因になつていて、せん定される時に、車道側に伸びている枝を、できるだけ多く切りつめられたらいかがでしょう。

こわい飲酒運転や 交通事故防止運動

12月1日～1月31日

「運転する前の運転者には酒を飲む機会が増えますが

「運転する時には酒は飲まない。運転する前の運転者には酒をすすめない。酒を飲んでからは運転しない。」といふ習慣をつくりましょう。

◎幼い子は急に道路に飛び出しますので、車の多い道路では遊ばせない。また冬休みにはい

る。すると、遊びに夢中になつて事故にあう子が多いので、

予め家庭での安全教育を!

◎特に年末年始には道路が商

品や車の置き場になりがちですが、こんなことは慎み、道

路は広く正しく使いましょう。

◎色があくどかったり白すぎるもの(漂白食品)は避ける

と過信するのは禁物。

◎不良食品や疑わしいものがあつたら、すぐに保健所(22)

事故や犯罪などに注意を

年の瀬も間近 気ぜわしい時です

ことしも、あとわずか。あわただしい日が続きます。

これから、特に気をつけたいことをあげてみました。

交通事故 飲酒運転をやめ、こどもの飛び出しに注意してください。

選挙 会合などにかこつけた運動に監視の目をあげてみました。

防犯 食品衛生 非衛生的な食品に注意しましょう。

生活 家族ぐるみで話合う機会をもちましょう

外出する時は 火の始末を完全に

無火災運動 12月21日～31日

◎年頭にちなんだ交通安全標語を考え、年賀状に書きそえて出しましょう。

◎ひつくりから身を守るに

は①夜は明るい表通りを歩く

②後ろからの車に注意を。③貴重品の入ったバッグなどは必ず車の通る反対側の手に。

○シンナー、ボンド遊びは少しが、そろそろ選挙運動の動きが目立ってきました。

○シナジー、ボンド遊びは少しが、そろそろ選挙運動の動きが目立ってきました。

○シナジー、ボンド遊びは少しが、そろそろ選挙運動の動きが目立ってきました。

△外出する時や寝る前は電気器具の差し込みを抜き、ガスの元栓をしめ、火の始末を完

全にします。

△ストーブやコタツ、アンカなどの暖房器具は家族全員が

説明書をよく読み、誰でも正しい取扱いができる体制を。

△外出する時や寝る前は電気器具の差し込みを抜き、ガスの元栓をしめ、火の始末を完

全にします。

△屋外の燃えやすいものは整理し、庭先などでゴミ類を自家処理(焼却)する時は、きちんと火の始末を。

△万一に備え、消防器の用意を家庭には、いつもバケツ一杯の水のくみ置きを。

△見栄や義理にとらわれた年末の贈答など無意味な虚礼はなくしていきたいのです。

△最近、親と子の対話が少なくなっていると言われます。

△年末には一年の反省を、年的には新たな気持ちで家族ぐるみで一年の計画や将来の希望などを話しあいましょう。

△新成人のつどいは各自が人になった自覚をもち、みんなで祝福し励まし合う催しです。その意義をよく考え、つ

いが服装を競う場にならないようみんな平服で参加を!

△平和な日本に誇りをもつたために、正月はもちろん、祝

- 二二二、二二一の内線で、早めにすませましょう。
- 四八九へ連絡を、特に農村地域は十二月十一日から二十五日まで定期巡回。
- 正月食品は買いためせず、べく撰氏五度以下の低温で保存し、加熱できるものは食べるために熱を加え、疑わしいものは捨てる。
- 料理などを保存する場合はフタつきの容器に入れ、なるべく撰氏五度以下の低温で保存し、加熱できるものは食べるために熱を加え、疑わしいものは捨てる。
- 家の中は上から下へ、奥の下、押入、棚、台所、便所間から表の間へとそうじする。
- 畳は表裏とも直射日光に当て、床板や床下には殺虫粉剤をまく。庭先の水たまりをなくし、池や井戸をさらう。
- アキラの思うツボ。カギのかけ方に工夫を! ②ひとこと隣近所に頼む習慣を。
- スリのさせぎ場は混みあう店先やデパート、電車、バスなどで、よくねらうのは①男性のズボンの後ろポケット。
- ②買い物かごに、無難作に入れてあるサиф。
- 最近のサギの手口は巧妙です。見知らぬ人の話は関係者に確かめましょう。
- ひつくりから身を守るに確かめましょう。
- ひつくりから身を守るには①夜は明るい表通りを歩く
- ②後ろからの車に注意を。③貴重品の入ったバッグなどは必ず車の通る反対側の手に。
- シンナー、ボンド遊びは少しが、そろそろ選挙運動の動きが目立ってきました。
- △ストーブやコタツ、アンカなどの暖房器具は家族全員が説明書をよく読み、誰でも正しい取扱いができる体制を。
- △トイの落ち葉や降灰を除く部屋や町ぐるみで、ヤブ払をまく。庭先の水たまりをなくし、池や井戸をさらう。
- △外出する時や寝る前は電気器具の差し込みを抜き、ガスの元栓をしめ、火の始末を完

全にします。

△床下や畳、ジュークタンなどの下、押入、棚、台所、便所の下、押入、棚、台所、便所間から表の間へとそうじする。

△畳は表裏とも直射日光に当て、床板や床下には殺虫粉剤をまく。庭先の水たまりをなくし、池や井戸をさらう。

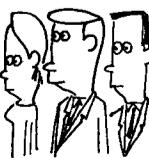
△トイの落ち葉や降灰を除く部屋や町ぐるみで、ヤブ払をまく。庭先の水たまりをなくし、池や井戸をさらう。

△外出する時や寝る前は電気器具の差し込みを抜き、ガスの元栓をしめ、火の始末を完

- 12月15日から1月15日まで、冬の青少年を守る運動(第3期青少年育成運動強調月間)が行なわれます。
- 明るく規律正しい生活をしよう、恵まれない子どものしあわせを高めようが、この月間の目標です。
- みんなが力をあわせ青少年を非行化から守りましょう。

新成人の主張 原稿募集中

- 来年の新成人のつどいで新成人の主張を発表していただかたを募ります。ふるって、ご応募ください。
- 現代の社会に思うこと、郷土の発展と新成人の自覺、参政権を与えられて、私の生活設計一の課題中ひとつを選び、1600字程度にまとめて12月20日までに市教委・社会教育課(山下町11-1、電話②1111内線547)へお出しください。



青少年に規律としあわせを

